



News Release

2007年5月15日
株式会社ジュピターテレコム

コミュニティチャンネル「J:COM チャンネル」をデジタルで提供開始 ～ 2007年6月から関西エリアでスタート、順次全局へ ～

株式会社ジュピターテレコム(J:COM、本社：東京都港区、代表取締役社長 最高経営責任者：森泉 知行)は2007年6月から関西エリア全局で、コミュニティチャンネル「J:COM チャンネル」のデジタル放送での提供を開始します。関西エリアから順次開始し、今年度中にJ:COM 全局でスタートする予定です。

J:COMではこれまで、ハイビジョン番組を中心としたコンテンツの充実を図るとともに、ビデオ・オン・デマンドや双方向TV情報サービス「インタラクTV」など、デジタルの双方向機能を生かした付加価値サービスを投入し、デジタルTVサービスの拡充に注力してきました。今回、コミュニティチャンネルをデジタル化することにより高画質の映像をお楽しみいただけるとともに、電子番組ガイドからリモコン操作ひとつで簡単に番組を予約・視聴できることとなります。本チャンネルは2007年6月からトランスモジュレーション方式^{*1} (64QAM変調)、7月からパススルー方式^{*2} (OFDM変調) で順次提供を開始します。

J:COMは「J:COMチャンネル」のデジタル放送での提供を開始することでTVサービスの強化を図り、新規のお客様の加入促進と解約防止を目指すとともに、コミュニティチャンネルを生かした広告事業への展開を積極的に図っていきます。また今後はデータ放送、ハイビジョン対応の実現等「J:COMチャンネル」の高度化に向けた検討を予定しています。

^{*1}トランスモジュレーション方式

受信した地上デジタル放送波を、ケーブルテレビに適した変調方式(64QAM 変調)に変換して再送信する方式

^{*2}パススルー方式

受信した地上デジタル放送波をそのままケーブルテレビ網に再送信する方式(OFDM 変調)。この方式の場合、デジタルコミュニティチャンネルをご覧いただくにはチャンネル設定を再度行っていただく必要があります(再スキャン)。

<ご参考> 「J:COM チャンネル」(デジタル) 概要

放送開始日：2007年6月1日(関西エリア)

チャンネル番号：111 (リモコン番号は11ch) ※※ケーブルネット下関ではリモコン番号12chを採用しています。

放送内容：行政情報番組、自主制作番組など地域情報を中心とした生活に役立つ番組を放送しています。

J:COMについて <http://www.jcom.co.jp/>

株式会社ジュピターテレコム（J:COM）は、1995年に設立された国内最大手のケーブルテレビ局統括運営会社です。札幌、関東、関西、九州エリアの24社41局を通じて約264万世帯（2007年3月31日現在）のお客様にケーブルテレビ、高速インターネット接続、固定電話、移動体通信の4サービスを提供しています。ホームパス世帯（敷設工事が済みいつでも加入頂ける世帯）は約978万世帯^{*3}（2007年3月31日現在）です。ジャスダック証券取引所に上場しており（コード番号: 4817）、主要株主は住商/LGI スーパーメディア, LLC.です。

^{*3} ケーブルウエストグループ分のホームパス世帯（約140万世帯）については、当社と算出方法が異なります。

この発表文にはジュピターテレコムおよびその関係会社の将来または将来の経営予測に関する事項が含まれています。この発表文で述べまたは暗示しているこれらの事項には、各種のリスク・不確定な要素などが含まれており、従って、将来における当社の今後の実績・活動内容・業績などの実質的結果と異なることがあります。